



つくる

たんまつを使うと、いろいろなアイデアを表現したり、友だちといっしょにしりょうをつくったり
することができます。

ここでは、たんまつを使って何かをつくる時に知っておくべきことや気をつけるべきことについて
学びます。


さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、スライドを上手にデザインすることができると思う
- わたしは、伝えたいことを整理して発表資料をつくることができると思う
- わたしは、作品をつくる時に、どんなことに気をつければよいかを知っていると思う
- わたしは、プライバシーについてせつ明することができると思う
- わたしは、たんまつが動かなくなったときに、きちんと対応できると思う
- わたしは、友だちにまねをされたときに、どう対応すればよいかかわかると思う

クラスメイトに、あさがおのせい^{ちょう}長の様子^{ようす}をしょうかいします。
 どのスライドが^{つたわり}つたわりやすいでしょうか。つたわりやすいじゅんにならべましょう。

1

にちご 5日後
 かげつご 1ヶ月後
 かげつご 2ヶ月後



なん
 何まいかの
 しゃしん
 写真をのせたスライド

2



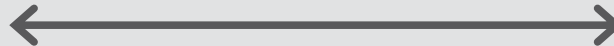
しゃしん
 写真だけをのせたスライド

3

あさがおが
 たくさんの花を
 さかせました。

もじ
 文字だけで
 せつめい
 説明したスライド

つたわりやすい



つたわりにくい



かい^{とう}答れい

つたわりやすい

1

にちご
5日後



かげつご
1ヶ月後



かげつご
2ヶ月後



2



つたわりにくい

3

あさがおが
たくさんの^{はな}花を
さかせました。

☆ スキルのポイント

もじ 文字だけでつたえるよりも^{しゃしん}写真などを^{つか}使ってスライドをつくるとつたわりやすくなります。

また、^{しゃしん}写真を^{なん}何まいか^{つか}使って、あさがおの^かへん化の様子もわかると、^{ちよう}どのように^{せい}せい長したのかがつたわりやすくなりますね。

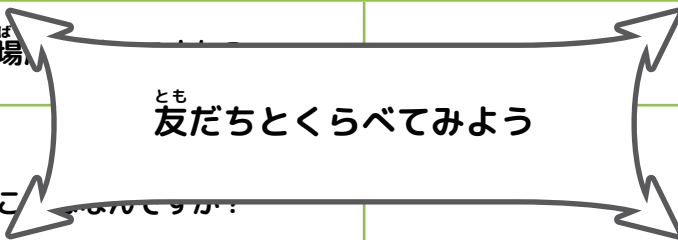


つたえたいことを整理しよう

がっこう ち
学校や地いきをたんけんして、わかったことを発表するしりょうをつくりま
す。
しりょうを作る前に、まずはわかったことをまとめることにしました。
あ
空いているところに、わかったことを記入してみましよう。

1	どこにたんけんにいきましたか？	
2	いつたんけんにいきましたか？	
3	たの 楽しかった場所はどこですか？ ばしょ	
4	おどろいたことはなんですか？	
5	はじめて知ったことは、なんですか？ し	



1	どこにたんけんにいきましたか？	
2	いつたんけんにいきましたか？	
3	たの 楽しかった場 <small>ば</small>	
4	おどろいたこ <small>ころ</small>	
5	はじめて知 <small>し</small> ったことは、なんですか？	

☆ スキルのポイント

だれかにつたえるためのしりょうをさくせい作成するまえ前に、わかったことをまとめてみましょう。

どんな場ば所が楽しかったのか、どんなことにおどろいたのかを意いしきすると、よい発はっぴょう表しりょうをつくることができます。



すこう ぎょう え
図工のじゅ業で、絵をかくことになりました。

つぎ こうどう もんだい もんだい
次の3つの行動を、「○問題はない」「×問題がある」にわけてみましょう。

1

とも え じょうず
友だちの絵が上手だった
ので、すべてマネしてか
いて、先生に^{せんせい}てい出した^{しゅつ}

2

み え
ネットで見つけた絵が
じょうず
上手だったので、すべて
マネしてかいて、先生に^{せんせい}
てい出した^{しゅつ}

3

とも
友だちのアドバイスをさ
ん考^{こう}にして絵を^えかいて、
先生に^{せんせい}てい出した^{しゅつ}

○ ^{もんだい}問題はない A

B × ^{もんだい}問題がある



せい
正かい○ もんだい
問題はない A

3
 とも
 友だちのアドバイスをさ
 こころ
 ん考にして絵をかいて、
 せんせい
 先生にいてい出した

B × もんだい
問題がある

1
 とも
 友だちの絵が上手だった
 え
 ので、すべてマネしてか
 じょうず
 いて、先生にいてい出した

2
 ネットで見つけた絵が
 み
 上手だったので、すべて
 じょうず
 マネしてかいて、先生に
 せんせい
 いてい出した

☆ スキルのポイント

じょうず
 上手な人のマネをすることは、うまくなる近道ともいわれますので、マネをす
 ちかみち
 ることは悪いことではありません。しかし、友だちの絵やネットで見つけた絵を
 わる
 勝手にマネして、自分の絵としていてい出してはいけません。

せんせい
 先生や友だちのアドバイスをさん考にしなが、自分ならではの絵をかいてみ
 こころ
 ましょう。





プライバシーとは

じぶん
自分だけのひみつにしたいじょうほうをプライバシーと言います。
つぎ
次のうち、プライバシーになるじょうほうをえらんでみましょう。

1

じぶん ひと なまえ
自分の好きな人の名前

2

じぶん か
自分が書いている
にっき ない
日記の内よう

3

ゆうめい
有名な
しゅ なまえ
スポーツ選手の 名前

プライバシーになる **A**

B プライバシーにならない

せい
正かい

プライバシーになる **A**

1

じぶん ひと なまえ
自分の好きな人の名前

2

じぶん か
自分が書いている
にっき ない
日記の内よう

B プライバシーにならない

3

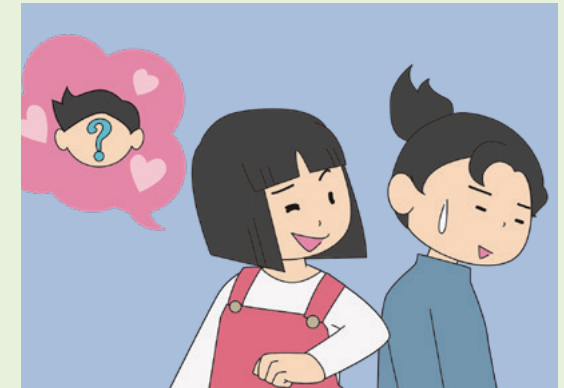
ゆうめい
有名な
スポーツせんしゅのしゅ なまえ
スポーツせん手の名前

☆ スキルのポイント

ひと し 知られたいくないじょうほうやひみつにしたいじょうほうをプライバシーと言
います。

たとえば、好きな人の名前や日記の内ようはプライバシーになります。こうした
自分や他の人のプライバシーは大切に守るようにしましょう。

しかし、すでに多くの人知っているスポーツせん手の名前は、プライバシーに
はなりません。





たんまつが動かなくなったときは

あなたがたんまつを使って発表しりょうを作っていると、とつぜんたんまつが動かなくなってしまいました。
次の行動の中から、あなたならどうするかを1つえらんでください。

1

動くまで、何度も強く
タップしてみる

2

動くまで少し待ってみて
動かなければさい起動を
する

3

「動かない！」と
いって大さわぎする

※「さい起動」とは一度電げん
を切ってもう一度電げんを
入れ直すことです。



せい 正かい

2

動か^{うご}くまで少し^{すこ}待^まってみて
動か^{うご}かなければさい^{きどう}起^き動^{どう}を
する

☆ スキルのポイント

たんまつを使^{つか}っていると、とつぜん動か^{うご}かなくなることもあります。そんなとき、つい
なんどつよ
何度^{なんど}も強^{つよ}くタッ^{うご}プしたり、「動か^{うご}かない！」と大^{おお}さわぎしたりしてしまいたくなりま
すが、動か^{うご}くまで少し^{すこ}待^まってみるとい^{たいせつ}うのも大切^{たいせつ}です。

少し^{すこ}待^まって動か^{うご}かなければ、先生^{せんせい}にそうだんしてからたんまつをさい^{きどう}起^き動^{どう}してみましょ
う。



とも
友だちのAさんが、あなたがかいた絵をまねしてきたので、「まねはだめだよ」とつたえました。

すると、今度はあなたの持っているふで箱と同じものを買って、も
持ってきました。

あなたは、どのように対おうしますか？



1

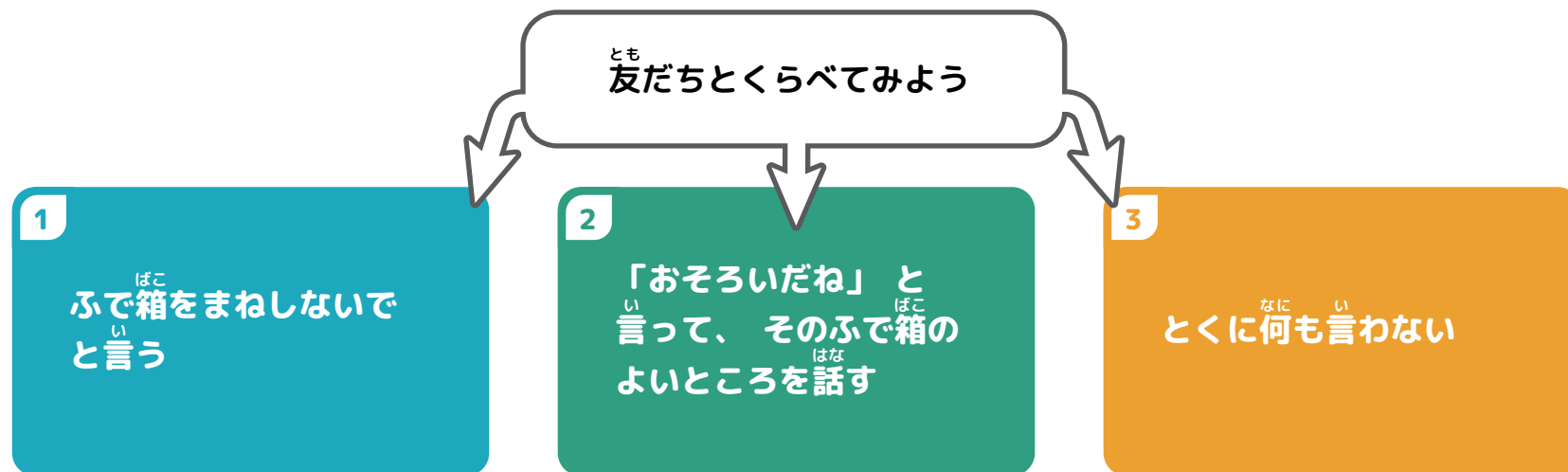
ふで箱をまねしないで
と言う

2

「おそろいだね」と
いって、そのふで箱の
よいところを話す

3

とくに何も言わない



★ スキルのポイント

自分がかいた絵えには、ちょさくけんじぶん（自分がかいた絵えをまもるけんり）があるので、かってにまねすることはできません。

しかし、自分じぶんの持ち物ものをまねすることをちょさくけんまもで守ることはできません。

いやなきもち気持ちをつたえてみることもよいですが、いっしょにその持ち物もののよいところをはな話したりすると、なかよくなるチャンスになるかもしれません。



つくる

まとめ

じょうず つか 上手に使うために

え ぶんしょう しゃしん さくひん ひといがい かって つか けんり
絵や文章、写真などの作品について、つくった人以外は勝手にそれを使ってはいけないという権利のことを「ちょさくけん」と言います。

とも さくひん じょう しゃしん ぶんしょう かって つか
友だちの作品をマネしたり、ネット上の写真や文章を勝手に使うこともできません。どうしても使いたいときは、つくった人に使ってもよいかを聞くようにしましょう。

チェックしてみよう

- わたしは、スライドを上手にデザインすることができる
- わたしは、伝えたいことを整理して発表資料をつくることができる
- わたしは、作品をつくるときに、どんなことに気をつければよいかを知っている
- わたしは、プライバシーについてせつ明することができる
- わたしは、たんまつが動かなくなったときに、きちんと対応することができる
- わたしは、友だちにまねをされたときに、きちんと対応することができる